

歯科材料 02 歯冠材料
管理医療機器 歯科加圧成形用セラミックス (70806020)
ジーシー イニシャル L i S i プレス

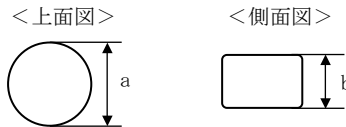
【形状・構造及び原理等】

本品は歯科技工用セラミックス加熱加圧成形機で加圧成形するセラミックス製のインゴットである。

構成

- ・インゴット
- ・内容量：3g×5個入（各色調）

形状



[寸法表] *

インゴット重量	a	b
3g	12.7	11.0

(単位：mm)

色調：55 色*

種類	色 品 種
HT	HT-EXW、HT-BLE+、HT-BLE、HT-E57、HT-E58、HT-E59、HT-E60
In	In-L、In-M、In-D
MT	MT-B00、MT-B0+、MT-B0、MT-A1、MT-A2、MT-A3、MT-A3.5、MT-A4、MT-B1、MT-B2、MT-B3、MT-B4、MT-C1、MT-C2、MT-C3、MT-C4、MT-D2、MT-D3、MT-D4
LT	LT-B00、LT-B0+、LT-B0、LT-A1、LT-A2、LT-A3、LT-A3.5、LT-A4、LT-B1、LT-B2、LT-B3、LT-B4、LT-C1、LT-C2、LT-C3、LT-C4、LT-D2、LT-D3、LT-D4 LT-A、LT-B、LT-C、LT-D
MO	MO-0、MO-1、MO-2

主成分

- ・ケイ酸リチウム

原理

- ・歯科用加熱加圧成形機により歯科セラミックス製修復物に加圧成形される。

付属品

- ・ジーシー ワンウェイプレスブランジャー
- ・ジーシー リングベースシステム

【使用目的又は効果】

歯科修復物又は補綴物の作製に用いる。

【使用目的又は効果に関連する使用上の注意】

- 1) 歯ざしり患者、あるいは悪習癖患者には適用しないこと。
[歯冠修復物が脱離もしくは破損する可能性がある]
- 2) 著しく咬合高径が低下している残存修復には、本品を使用しないこと。[歯冠修復物が脱離もしくは破損する可能性がある]
- 3) 著しく残存の少ない歯の修復には使用しないこと。[歯冠修復物が脱離もしくは破損する可能性がある]

【使用方法等】

- 1) ワックスアップ
通法に従ってワックスアップし、ワックスパターンを完成させます。スプルーイングし、ワックスパターンを植立します。

2) 埋没

使用する埋没材の添付文書に従って気泡を巻き込まないように埋没し、埋没材の硬化完了まで静置します。

3) ワックス焼却

埋没したリングをワックス焼却炉に投入し、ワックスを焼却します。

4) プレス

リングをワックス焼却炉から取り出し、本品およびプレス用ブランジャーを順次装着して、歯科技工用セラミックス加熱加圧成形機を使用して加圧成形します。

5) 掘り出し

プレス後のリングを室温まで自然冷却し、ダイヤモンドディスクでプレス用ブランジャーと本品に分割します。本品の掘り出しにはガラスビーズ4気圧でブラスティングし、埋没材を除去します。

6) 調整

必要に応じて、通法によりステイニング、グレージング、レイヤリングを行います。形態を修正し、表面を研磨調整します。

7) 洗浄

修復物を洗浄し、歯冠修復物を得ます。

【使用方法に関連する使用上の注意】

- 1) 必要最小厚さ以下に形成しないこと。
- 2) 適切な支台歯形成の設計を行うこと。
- 3) ワックスパターンの作製の際には「パターンの植立方法」の説明書を参照すること。
- 4) プレス方法は、歯科技工用セラミックス加熱加圧成形機の添付文書に従うこと。
- 5) 他のインゴットを混用しないこと。
- 6) インゴットは、印字されている面を上にしてリングに入れること。
- 7) 本品及びブランジャーは、予備加熱を行わないこと。
- 8) 追加で加圧成形を行わないこと。
- 9) プレス後のインゴットを再使用しないこと。
- 10) プレス後のリングを急冷しないこと。
- 11) 本品に築盛する陶材は、適切な陶材を使用すること。詳細は、陶材の使用説明書を参照すること。
- 12) 焼成前には必ず形成後の修復物の油分や汚れを超音波洗浄等により洗浄すること。
- 13) 陶材等を築盛する前に、修復物に粉塵や油分が付着していないかを確認すること。
- 14) 本品に対し、急激な加熱及び冷却をしないこと。特に歯冠修復物の厚みが大きい場合は、セラミックファーンエスの炉内温度を十分に下げてから取り出すこと。
- 15) 歯冠修復物を装着する際には、良く洗浄し、汚染物質を除去すること。
- 16) 本品の形成後、セメント接着する際、適切な前処理をすること。
- 17) 歯冠修復物を装着する際には、適切なセメント材を用いて装着すること。詳細は、接着材添付の使用説明書を参照すること。
- 18) 形成後の修復物を、1.5 気圧以上のアルミナでサンドブラスティングしないこと。
- 19) 修復物のサンドブラスティングした面を、口腔内に露出させないこと。
- 20) 焼成する際は、焼成トレイと適切な支持ピンを使用し、セラミックスピンは使用しないこと。
- 21) ファーンエスで焼成する際、ハニカムトレーを使用すること。
- 22) 本品に対して衝撃を与えないこと。

【使用上の注意】

1) 使用注意（次の患者には慎重に適用すること）

- ①薬剤、食品、アクセサリ、化学物質等に過敏症の既往歴がある患者には、本品及び類似品に対して過敏症歴がなくても問診を行い、慎重に適用すること。

2) 重要な基本的注意

- ①本品の使用により、発疹等の過敏症を起こした患者には、使用を中止し、すぐに医師の診断を受けさせること。
- ②本品に対して、発疹、皮膚炎などの過敏症の既往歴のある術者は、本品を使用しないこと。また、使用により過敏症状を起こしたときは、使用を中止し、すぐに医師の診断を受けること。
- ③本品の切削、研磨の際には、粉塵による人体への影響を避けるため、局所吸塵装置、公的機関が認可したマスクなどを使用し、粉塵を吸入しないこと。
- ④本品の切削、研磨の際には、目の損傷を防ぐために保護めがねなどを使用すること。
- ⑤本品は、【使用目的又は効果】に記載の用途以外には使用しないこと。
- ⑥本品は、歯科医療有資格者以外は使用しないこと。
- ⑦本品については、試験による MR 安全性評価を実施していない。（自己認証による）**

【保管方法及び有効期間等】

[保管方法]

- ・本品は、歯科の従事者以外が触れないように適切に保管・管理する。
- ・本品は、直射日光及び高温多湿を避けて保管する。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売元　：株式会社ジーシー

主たる設計元　：株式会社ジーシー

発売元　　　　：株式会社ジーシー

住所　　　　　：〒113-0033

東京都文京区本郷3丁目2番14号

電話番号　　　：（お客様窓口）0120-416480